

たまがわの風

No.35

平成28年8月25日 校長室発

長い夏休みが終わり、いよいよ授業が再開されました。学校近隣の皆様には、また騒がしくなって申し訳ありませんが、学校の教育活動にご理解いただきますよう、お願いします。

＜夏休み明け生徒集会＞

本校は前期後期制をとっているので、夏休み明けは「始業式」ではなく、「生徒集会」からスタートします。校長講話で以下のような話をしました。

リオデジャネイロオリンピックが終了しました。日本選手たちはよく頑張りました。メダルは41個、4年後の東京大会が楽しみです。私は2つのことについて日本の選手が優れていると感じました。「**あきらめない心**」と「**チームワーク**」です。**レスリング女子の伊調選手、競泳女子200m平泳ぎ金藤選手、バドミントン女子タカマツペア**は苦しい戦いでしたが、最後まであきらめずに頑張って素晴らしい結果を出しました。チームワークではやはり**体操男子団体**です。内村選手を中心に予選はミスが相次ぎましたが、決勝では誰かがミスをするとそれを他の人がカバーし、最後はお互いを信じて大逆転。そして、極めつけは**陸上男子400mリレー**です。100mを9秒台で走る選手を4人並べたジャマイカやアメリカに対し1人もいない日本が37秒6のアジア新記録で見事銀メダル。そのチームワークとバトンパスに全世界から賞賛の声があがりました。見ていた人全てが、**勇気と感動**をもらいました。

せっかく日本選手に教えてもらった「**あきらめない心**」、「**チームワーク**」をたまがわにも生かしましょう。これから職場実習、たまがわフェスティバル体育・文化の部、生徒会選挙などさまざまな行事があります。決してあきらめず、友達、先輩後輩、先生達、そして保護者も含め全員で「**チームたまがわ**」と力を合わせて頑張っていきましょう。

＜たまがわランド第一回＞～東大阪市のケーブルTVにとりあげられました～

7月2日（土）に本校において開催しました。流通倉庫での**野菜やジャムの販売**、カフェコーナーにおける**かき氷や抹茶・和菓子のセット販売**などを行い、大好評でした。当日は東大阪市のケーブルTVが取材にきてくれ、実際に映像として放送されました。わずか2分ほどの番組でしたが、生徒たちのいい表情を捉えてくれていました。

これとは別に園芸分野の生徒が、いつも花壇の実習等でお世話になっているレッキス工業様に出向き、昼休みに社員様に**野菜の販売**をしました。しっかりと接客もこなし、あっという間に売切れてしまいました。将来の就労に向けて、いい経験になっています。

＜子どもの人権についての教職員研修＞

府立支援学校での**体罰**の事象が報道され心配をおかけしています。昨年度は府立支援学校全てにおいて年間3回の**子どもの人権についての教職員研修**を実施しました。しかし、残念ながら体罰事象や生徒の個人情報の紛失漏洩等、多くの不祥事が続いていて、支援学校全体で危機的な状況となっています。

そんな中、本校で人権教育推進委員会の教員たちが中心に、**子どもの人権に関連する事例**をいくつか用意し、その事例について全教員が5～6人のグループに分かれて議論し、問題点と対応を発表しました。

一斉講義形式ではなくグループ協議なので、経験の少ない若手教員も積極的に発言し、共通理解を深めました。1時間30分以上に及び研修でしたが、教職員たちは本当に前向きに、熱心に議論していました。

私からのまとめとして、「生徒、保護者、府民から信頼を失うのは一瞬、それを取り戻すには大変な時間と努力が必要となる。1人で解決しようとせず、チームとして対応することが大切。」と伝えました。

